

宇治茶と宇治の文化的景観

～文化遺産としての宇治茶～



「宇治の文化的景観」は宇治川の景観を骨格とし、歴史と宇治茶の生業が息づく街として、平成21年に国の重要文化的景観に選定されました。宇治からはじまった宇治茶生産は、その後山城地域全体に広がり、日本茶のトップブランドとなりました。宇治茶が伝統産業や日本文化と深く結びついた世界に誇る素晴らしいブランドであることを、日本だけでなく世界的な価値として発信していくために、宇治茶の魅力や価値を皆様とともに考えたいと思います。

ープログラムー

13:00	開会		
13:05	趣旨説明		
13:15	講演「文化遺産としての宇治茶」	上杉和央	京都府立大学准教授
14:15	講演「お茶と名所と宇治と」	坪内淳仁	源氏物語ミュージアム
14:45	休憩		
15:15	討論「宇治茶と宇治の文化的景観」	上杉和央	京都府立大学准教授
		坪内淳仁	源氏物語ミュージアム
		大野壽子	歴史まちづくり推進課
		司会 荒川史	歴史まちづくり推進課
16:00	閉会		

※現在、ミュージアムにて歴史資料館合同企画「お茶と名所と宇治と」を開催中です。

閉会后、ご観覧いただく場合は、別途観覧料が必要です。

一坪茶室 宇治市（一坪茶室～やよい Ver.～）
お茶の京都エリア12市町村が提供するコンセプト茶室、流派や形式にとらわれない「おもてなし空間」を大学などとコラボレーションしました。宇治市は京都文教大学の宇治茶レンジャーと歴史まちづくり研究会・うじと共同で製作しました。宇治市源氏物語ミュージアムに展示します。是非、ご覧ください。
※宇治市一坪茶室のみの展示です。他市町村の一坪茶室展示はありません。



宇治茶と宇治の文化的景観

～文化遺産としての宇治茶～

宇治茶

日時：平成30年3月11日（日）

13:00～16:00（受付12:30）

場所：宇治市源氏物語ミュージアム 講座室

申込不要（定員100名当日受付）



主催：京都府・宇治市・宇治市教育委員会